

あ　と　が　き

本年度はじめての Vol 8 No.1 (16号) をお届けいたします。法人化 5 周年を迎え、精力的な事業推進の討議がされました総会も終了しました。本誌についても編集員を增強し、会の情報誌としてより活発な活動の承認もされました。

4 月に改訂された診療報酬について厚生省の説明と改訂後 3 ヶ月経った時点での点数改正の影響について特集記事を組みました。この診療改訂については、今後とも各地区での影響について意見を求めます。

今号より「医政と主張」の欄を設け、広く会員のみなさまよりの意見を求めることとしました。現行のわが国における医療制度あるいは将来の透析医療の在り方等について、積極的な主張をお寄せください。

事務局よりの呼び掛けに、早速ご寄稿いただきました各地区会員のみなさまに感謝申し上げます。

お盆休みのない透析医療の夏、ご自愛ください。

(広報委員 長谷川 辰寿)